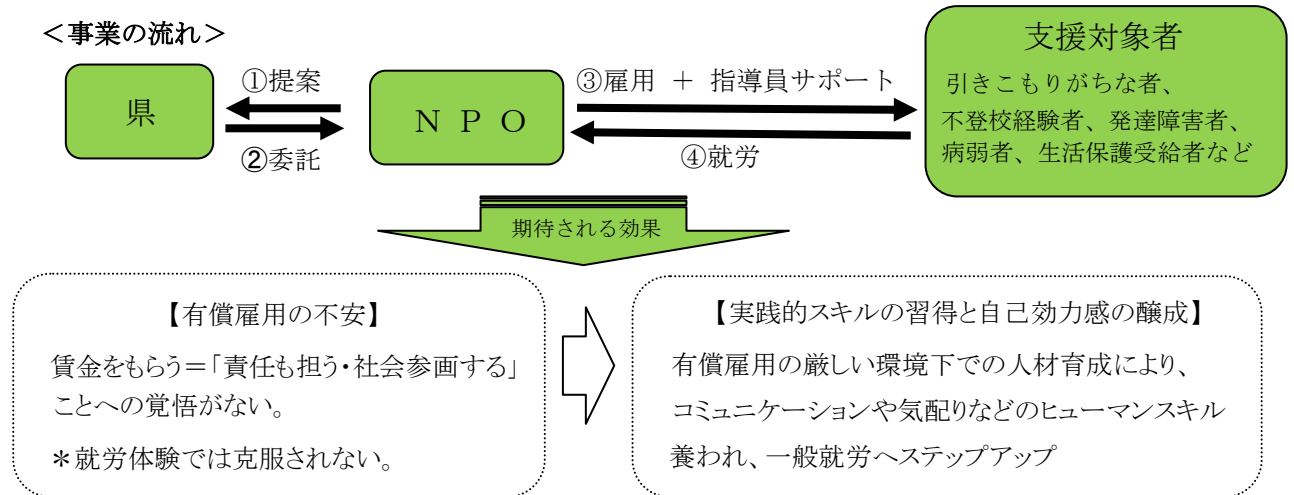


1 目的

中間的就労に取り組もうとする団体等に、短期雇用と指導員支援を組み合わせた事業を委託し、ノウハウの習得と人材育成を図ってもらう。



2 平成24年度の実績 (受託事業者：2団体)

団体名	NPO法人侍学園スクオーラ・今人	企業組合 労協ながの
支援対象者が 行う主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中古書籍販売に関わる業務 (本のクリーニング作業等)</li> <li>①買取査定後の中古書籍ブッククリーニング</li> <li>②ブッククリーニング後の出品・録作業</li> <li>③販売後のピッキング作業 (仕分け作業)</li> <li>④販売後の出荷作業</li> <li>⑤委託元企業との連絡業務</li> <li>⑥業務日報、相談記録</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童センター・児童館で提供 するおやつ製造業務</li> <li>・ 介護保険適用外の生活支援業務 (草刈り、物の移動、買い物支援等)</li> </ul>
指導員数	2人	1人
支援対象者 (雇用者)	6人	2人
抱えている 課題	職場でのコミュニケーションの取り方や上司 に対する必要以上の脅えなどの就業に対する 不安 など	就労経験の全くない者や2時間以上の体力 と集中力が続かず、無表情でコミュニケー ションが苦手 など
取組による 主な変化	次第に元気なあいさつができるようになり、 地元企業へのアルバイト雇用につながった者 もいる。(1名：H25.1月末現在)	指導員を含めた3人でチームとしてやって いくことを意識して取り組み中。次第に笑 顔で話ができるようになっている。

## 中間的就労の事例

○ これまでも、地域において、一般就労に就くことが難しい者に簡易な就労の場等を提供する独自の取組や、地域の関係者によるネットワーク形成が行われてきており、そうした支援の広がりを求める声は高まってきている。

### 千葉県生涯キャリア風の畑のコミュニティソーシャル就労

【事業概要】「はたらきたいのにはたきにくいすべての人」を対象に、雇用による就労のほか、「コミュニーター」(支援付き就労。必ずしも雇用契約によらない)等の就労形態を提供することで、対象者のステップアップを図る。

【実績】平成23年度は、全ての参加者(17名)が一般就労を含む事業所内でのステップアップを達成。

### 和歌山県一巻会での6次産業を通じた就労支援

【事業概要】障害者の就労支援の一環として、地域農業を中心に6次産業化を推進することで雇用創出を図る中で、ひきこもりの若者等も対象者として受け入れ、支援を実施。

【実績】ひきこもりの者の就労に向けた支援と併せ、地域の耕作放棄地化の歯止めとしても役立っている。

### 北海道釧路市での就労支援

【事業概要】地域のNPO等の事業者と協力し、有償・無償のボランティア活動、インターンシップ等を通じた生活保護受給者の就労やステップアップを支援。

【実績】平成22年度参加者数:就労移行型インターンシップ18名、公園管理ボランティア62名、作業所ボランティア2名、介護施設等におけるボランティア20名。

### どきボランティアネットワークのワーキングスクールプログラム

【事業概要】地域の企業80社に協力を依頼し、コーディネーターの支援の下、ひきこもりの若者等が職場体験をできる場を開拓。  
(現在は「しごとれ(仕事トレーニングプログラム)」として実施)

【実績】平成17年～20年に43名中32名が研修を修了し、就職率71%(正社員6名)。

### 京都市の就労支援

【事業概要】行政機関、経済・福祉・教育関係の各団体が一体となった「きょうと生活・就労おうえん団」を設立し、中間的就労開拓への協力、ネットワークづくり、賛同者増に向けた広報・啓発を実施。

【実績】「『風のとき』事業」では、京都市内の中小企業が自社の社員食堂をひきこもり者の就労支援の場として提供するなど、地域での中間的就労の場の開拓が進められている。